



TITLE:

## 3学位取得者と論文題目(Ⅲ.研究活動)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

3学位取得者と論文題目(Ⅲ.研究活動). 霊長類研究所年報 2014, 44: 69-69

ISSUE DATE:

2014-12-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/214249>

RIGHT:

日本	西海国立公園九十九島水族館 「海きらら」		2012.6.16	—
日本	日本モンキーセンター		2012.10.15	—
日本	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構生理学研究所		2014.1.22	5 年間

### 3. 学位取得者と論文題目

#### 京都大学博士(理学)

John Sha Chih Mun (論文) : Ecology of Long-Tailed Macaques (*Macaca fascicularis*) and its Implications for the Management of Human-Macaque Interface in Singapore  
(シンガポールのカニクイザルの生態とヒト・サル関係の管理についての研究)

#### 京都大学修士(理学)

金 侑璃 : 断眠による感情への影響ーポジティブな気分ー

栗原洋介 : 屋久島海岸域に生息するニホンザルにおける採食行動の群間比較

酒多穂波 : 随意運動の意図の知覚と運動準備電位

寺田祥子 : テナガザル科 4 属にもセントロメア反復配列高次構造は存在する

若森 参 : マカク属の尾椎形態比較

江島 俊 : 鞭虫類(*Trichuris* sp.)の遺伝的分化から見た霊長類の地域分化および種間相互作用

山田智子 : 漢字とひらがなによるストループ干渉～発達による変化～

### 4. 外国人研究員

招へい外国人学者・外国人共同研究者

H Bouchet (フランス共和国、セント・アンドルーズ大学・博士研究員)  
(2012.8.20～2015.11.19)

受入教員 : 正高信男

研究題目 : 野生ニホンザルの同種内ー異種間コミュニケーションの様相に関する比較認知科学的研究

CFE Watson (京都大学霊長類研究所・研究員 (特別教育研究))  
(2012.11.30～2014.11.29)

受入教員 : 松沢哲郎

研究題目 : 霊長類における任意慣習と意思疎通ジェスチャーの文化的伝達

SJ Hyniewska (京都大学霊長類研究所・研究員 (最先端・次世代研究))  
(2013.9.1～2014.8.31)

受入教員 : 松沢哲郎

研究題目 : 日本人における表情の符号化と解読の検討

H Bernard (マレーシアサバ大学・准教授)  
(2013.9.2～2013.11.30)

受入教員 : 半谷吾郎

研究題目 : 葉食性霊長類の生息数の決定要因

L Morino (ラトガース大学・講師)  
(2013.9.20～2014.9.19)

受入教員 : 松沢哲郎

研究題目 : 類人猿テナガザルの利き手と高次コミュニケーションに関する観察研究

P Sujiwattanarat (カセサート大学・研究員)  
(2013.12.18～2014.11.30)